



売数量は 178 万トンとなっています。

### (3) 民間在庫の推移

平成 30 年 5 月末現在の全国段階の民間在庫は、出荷・販売段階の計で 167 万トンとなっています。

(詳しくはこちら)

○「平成 29 産米の相対取引価格・数量（平成 30 年 5 月）（速報）」

→ <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/attach/pdf/aitaikakaku-113.pdf>

○「平成 29 年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成 30 年 5 月末現在）（速報）」

→ <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/attach/pdf/aitaikakaku-115.pdf>

○「民間在庫の推移（速報）」

→ <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/attach/pdf/aitaikakaku-116.pdf>

本資料及び過去の調査結果（相対取引価格）は、当省ホームページから御覧になれます。

→ <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

上記情報も含め、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを 集約・整理した「米に関するマンスリーレポート」を毎月上旬に公表 しています。 → <a href="http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html">http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html</a>
--

### ★ 平成 30 年産米等の作付動向について（第 2 回中間的取組状況） ★

農林水産省では、産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、きめ細やかな情報提供を行うこととし、その一環として、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会からの聞き取りに基づき、都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付動向（中間的取組状況）を公表しています。

平成 30 年産においては、都道府県別の作付動向（平成 30 年 1 月末現在）を第 1 回中間的取組状況として 2 月に公表を行ったところです。

5 月 30 日に、第 2 回中間的取組状況として、都道府県別に加え、地域農業再生協議会別の 4 月末現在の作付動向が公表されました。

【都道府県別の作付動向（平成 30 年 4 月末現在）】

(1) 各都道府県の主食用米の作付動向は、平成 29 年産実績と比較すると以下のとおりと見込まれています。

増加傾向 6 県／前年並み傾向 34 県／減少傾向 7 県

(2) 各都道府県の戦略作物等の作付動向は、平成 29 年産実績と比較すると、以下のとおりと見込まれています。

ア. 飼料用米

増加傾向 9 県／前年並み傾向 14 県／減少傾向 22 県

イ. 加工用米

増加傾向 19 県／前年並み傾向 7 県／減少傾向 16 県

ウ. WCS

増加傾向 15 県／前年並み傾向 13 県／減少傾向 15 県

エ. 新市場開拓用米（輸出用米等）

増加傾向 32 県／前年並み傾向 2 県／減少傾向 2 県

オ. 麦

増加傾向 14 県／前年並み傾向 17 県／減少傾向 14 県

カ. 大豆

増加傾向 15 県／前年並み傾向 17 県／減少傾向 13 県

キ. 備蓄米

増加傾向 0 県／前年並み傾向 1 県／減少傾向 31 県

(詳しくはこちら)

→ [http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/s\\_taisaku/180530.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/180530.html)

★ 「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について ★

6月29日（金）、日本産米の飛躍的な輸出拡大に向けて立ち上げた「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」（平成29年9月公表）について、平成30年6月末時点の参加状況について公表しました。

平成30年6月末時点での全体の参加状況は、戦略的輸出事業者については59事業者が参加、戦略的輸出基地については、団体・法人234産地のほか、都道府県単位、全国単位での取組を推進する団体等22団体が参加となりました（戦略的輸出事業者リスト・戦略的基地リストは以下ホームページを参照して下さい）。

また、戦略的輸出ターゲット国については、輸出事業者から提出された「重点的に輸出を拡大する国・地域」を踏まえ、中国、台湾、香港、マカオ、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、モンゴル、米国、カナダ、EU、オーストラリア、ロシア、中東、インドを設定しています。

最新の参加状況は、農林水産省ホームページ「米の輸出について」からご覧いただけます。

(こちらから)

→

[http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome\\_yusyutu/kome\\_yusyutu.html#project](http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html#project)

本プロジェクトにおいて、コメ輸出に当たって輸出に取り組む事業者と輸出用米生産に取り組む産地との連携や、事業者が輸出拡大に重点的に取り組む「輸出ターゲット国」でのプロモーション等の販売拡大に向けた取組を推進することとしています。

最近でも戦略的輸出事業者が海外マーケットで様々な日本産米プロモーション活動を行っています。例えば、ハワイの日本食材を扱うスーパーでの日本産米を実際に炊飯した弁当販売やおにぎりの試食PR、中国の日本大使館の交流会における日本産米の試食PR、中国人気WEBサイトを利用した日本産米の魅力発信とEC販売の促進などのプロモーション活動が様々な国で始まっています。

引き続き本プロジェクトへ参加される事業者及び産地の募集を行っていますので、ご関心をお持ちの皆様は、ぜひ参加をご検討ください。

本プロジェクトに関するご質問がございましたら、担当までお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ先

政策統括官付農産企画課企画班

電話番号：03-3502-8111（代表）、03-6738-8964（直通）

FAX 番号：03-6738-8976

#### ◆一年の後半を新たな気持ちでスタート！夏越ごはん◆

一年の前半の最終日にあたる六月の晦日（6月30日）に、古来より全国の神社で行われている神事が「夏越の祓（なごしのはらえ）」。一年の前半の罪や穢れを祓い、残り半年間の無病息災を願います。

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構では、「夏越の祓」の新行事食として、雑穀ごはんの上に、夏野菜のかき揚げなどをのせた「夏越（なごし）ごはん」を提唱しています。

様々な外食店やスーパーなどでも提供されています。みなさんも「夏越ごはん」

で、一年の後半を新たな気持ちでスタートしませんか？

(詳しくはこちら→)

<http://www.komenet.jp/nagoshigohan/>

◆「米マッチングフェア2018（大阪会場）」の開催について◆

業務用として求められる米の品質や価格は用途やユーザーによって様々であり、今後も堅調な需要が見込まれております。

30年度のマッチングイベントは、「米マッチングフェア2018」と称し、第一弾の商談会・セミナーを7月4日（水）から大阪で開催します。

平成30年産米から行政による生産数量目標の配分がなくなる中、これまで以上に米産地の法人や農協等においては、中食・外食事業者等と結びつき、業務用需要に応じた生産に取り組みつつ、複数年契約や播種前契約を締結するなど安定取引を進めることが必要です。

産地、ユーザー双方の関係者の皆様、この機会に是非、御参加下さい。

※詳しくはこちらのページをご覧ください。

<https://kome-matching.com>

※お問い合わせ先

開催事務局：株式会社グレイン・エス・ピー（担当：末田、小林）

(03-3816-0672)

政策統括官付穀物課消費流通第1班（担当：大石、鷺巣）

(03-3502-7950)

★「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています★

読者の皆さまにより有益な情報配信ができるよう、「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています。今後、米に関するメールマガジンで取り上げて欲しい内容、メールマガジンに対するご意見ご感想等を募集しておりますので、宜しくお願い致します。

(回答はこちらから→)

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/seisaku\\_tokatu/kikaku/160815.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/seisaku_tokatu/kikaku/160815.html)

【編集後記】「梅雨」

6月に入り、梅雨入りしましたね。太陽の光に当たらないと気持ちが少し沈んでしまうのは私だけでしょうか。週末に少し晴れて洗濯できるとすごく嬉しくなりま

す。

一人暮らしを始めて3ヶ月経ちます。私の父は単身赴任していたとき毎日お弁当を作っていました。それを見習って私もできるときはただご飯をひたすら詰めるというお弁当を作っていますが、継続して作っていた父をすごく尊敬します。父の日があったのでそんなことを考えていました。みなさん、暑くなってきましたので健康に気をつけてくださいね。

**【米に関するメールマガジン】**

発行：農林水産省政策統括官付農産企画課